



新里中央小5年
(桐生少年少女発明クラブ) 岩田 然孝

作品名 巨大ジンバイ海洋おそうじロボット

今世界の海で海洋プラスチックゴミが問題になっている。豊かな海を守るために海のゴミを回収する巨大AIロボットを開発しました。



境野小2年 今井 颯志

作品名 これからもずっと・・・

ぼくがおおきくなっても、おしいちゃんになっても、ずっときれいなちきゅうでいてほしいとおもって、わらっているちきゅうをかきました。



菱小5年 富樫 向日葵

作品名 世界の人と話せるあめちゃん

あめが色々な色なのは、どの国でも話せるからです。いつか世界の人とかんたんに話せたらいいです。



川内小4年 星野 紅亜

作品名 未来の木

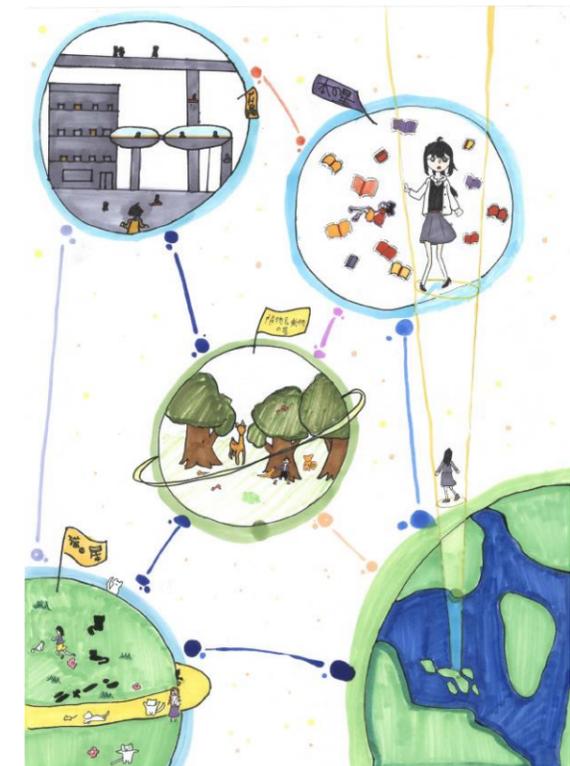
ほしいものが何でも実になる未来の木です。



境野小1年 森下 柚葉

作品名 そらとぶじてんしゃ

とりさんとそらをとびたいな。にじをわたりたいな。じてんしゃにはねがついてたらとべるかな？



川内中2年 関口 由愛

作品名 宇宙の惑星

自由に宇宙へいけるようにしたかったから。



北小3年
(桐生少年少女発明クラブ) 小林 夏音

作品名 洪水そうじき

洪水の時にあふれた水をすうそうじきです。中スポンジは無限に水をすいとります。たくさんすって町を守ります。



西小5年
(桐生少年少女発明クラブ) 谷 一吹

作品名 自動整理整とん棚

この棚は、物をてきとうにつめこんでも、スイッチをおすと、自動で整理してくれる棚です。



菱小5年 西島 璃呼

作品名 ストップ! ぼいすて

かんずめを開けて、海の中にまくと、海に流されてるごみにくつつき、エサにしてしまいます。ごみを食べた生き物も、これを食べればだいじょうぶです。ごみをなくすので、かんきょうにもいいです。



菱小6年 大澤 綾乃

作品名 みえるめがね

目が見えない人がこのめがねをつけると見える。でも、つけると本当に肉眼で見ているように見えて、めがねをひくひつようもない。



相生中3年 小川 美羽

作品名 思い出再現機

昔の思い出をゴーグルを通して、その時の自分目線で体感できる機械です。昔の楽しかった時にもう一度戻ることができたらいいなと思ったので、この絵を描きました。



中央中2年 菊地 花帆

作品名 Communicate with animals

スピーカーで動物の鳴き声を聴きとって分析し、マイクを使って会話ができるヘッドフォン。人間だけでなく、動物同士の会話も可能。



菱小5年 久保田 明澄

作品名 きげんむきげん冷そう庫

この冷そう庫に食べ物をいれると、しょう味期限、しょうひきげん関係なく、いつまでも食べれるようになります。下のだんにはおかしもいれられます。



菱小4年 津久井 陽太

作品名 ごみしゅうしゅうせんすいかん

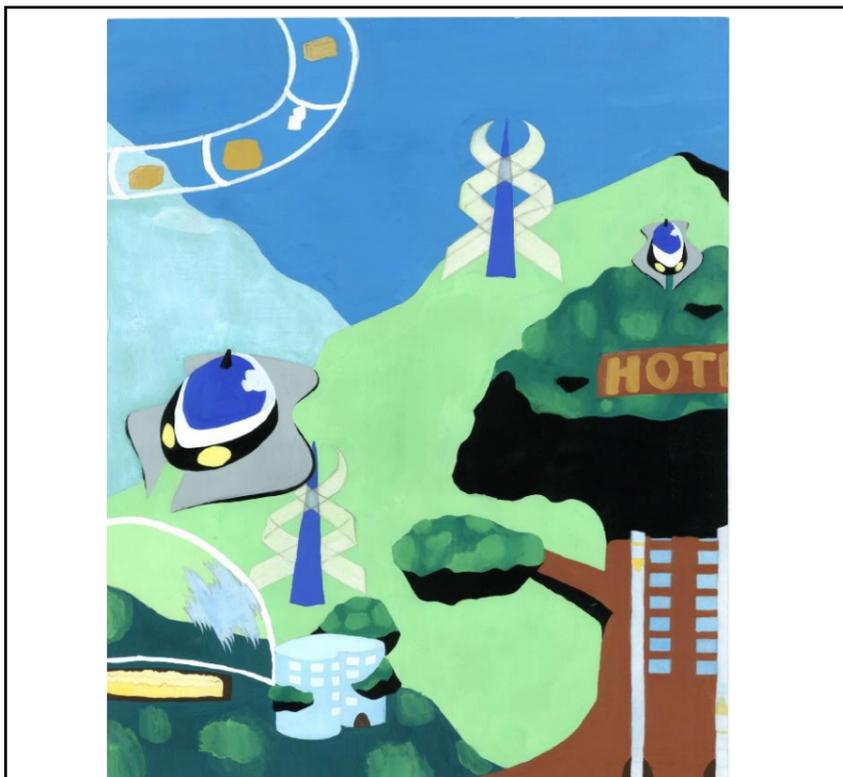
ごみしゅうしゅうせんすいかんは、ゴミを、かんちするとじどうてきにアームが出て、きゃちして、せんすいかんの中でもやす。



新里中央小2年 岩田 逸孝

作品名 Reサイクル☆マンタ

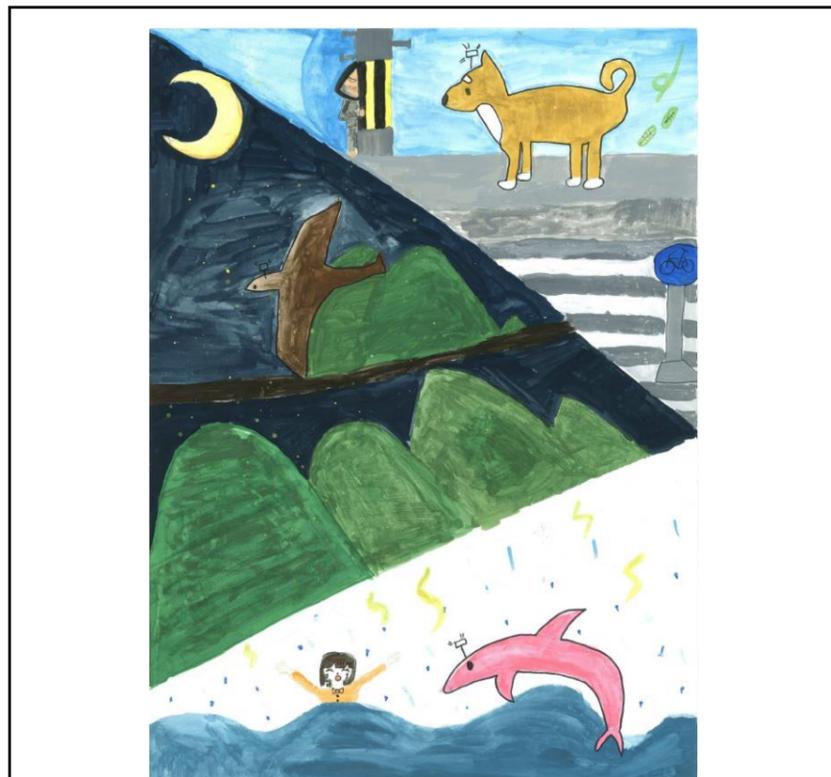
つりに行くと、海にたくさんゴミがういていました。魚の気持ちになつて、きれいな海でおよけるように、AIマンタが海のゴミをひろいます。



相生中3年 新井 遥斗

作品名 緑の街

技術だけの発展でなく、自然との共生する形の社会を描きました。



菱小6年 橋爪 心愛

作品名 救助動物ロボット

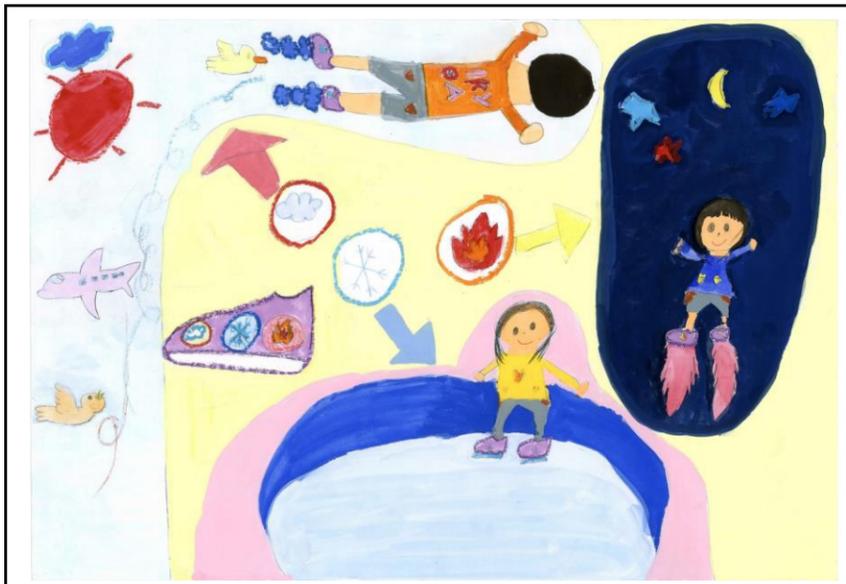
そうなんした大人や小どもを山でも海でも形を変えて助けにいきます。カメラも付いているので、どの子も分かります。



清流中2年 (桐生少年少女発明クラブ) 河村 眞希

作品名 クッキングスライサー

この機械の中に野菜を入れます。切ってほしい切り方のボタンを押してスタートさせると、その切り方で野菜が切られて出てくるというものです。



境野小3年 森下 梓葉

作品名 まほうのくつ

まほうのくつには雲・氷・炎の3つのボタンがついています。雲ボタンをおすと、空までとんでいってとべる。氷のボタンをおすと、スケートぐつにはやがわり。炎ボタンはロケットみたいのうちゅうまでとんでいける。こんなまほうのくつがあったらはいてみたいな。



菱小3年 石川 千将

作品名 おたすけどらごん

このどらごんわいえのないひきおのせてくれます。



菱小3年 中村 太陽

作品名 コロナが見えるメガネ

見えたコロナがきえるメガネ